

令和4年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立本通小学校
(和庄中学校区)

全国平均値との差

	国語	算数	理科
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0	
令和8年度	—	—	—
令和7年度	—	—	—
令和6年度	—	—	—
令和5年度	—	—	—
令和4年度	+10.4	+8.8	+8.7

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

<p>国語</p> <p>本校 76 % 全国 65.6 % 県 67 %</p>	<p>重点課題</p> <p>◎文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けることに課題がある。(設問3二)【書くこと】(平均正答率58.3%)</p> <p>◇条件を満たして書くことに課題がある。【書くこと】</p> <p>改善の方策</p> <p>◎目的や意図に応じたり、文章全体の構成や展開を考えて自分の主張をまとめたり、推敲したりする活動を設定する。</p> <p>◇問題で問われていることを正しく読み取り、条件を設定して自分の考えを書く活動を設定する。(根拠に基づいた、目的や意図に応じた)。</p> <p>検証</p> <p>◎全国学力(設問3二)(第5,6学年,2月)目標65% 全国学力(設問3二)の類似問題(第5,6学年,2月)目標65%</p> <p>◇全国学力(設問3二)(第5,6学年,2月)目標65%</p>
<p>算数</p> <p>本校 72 % 全国 63.2 % 県 64 %</p>	<p>重点課題</p> <p>◎問題場面の数量の関係に着目し、基準量、比較量、割合の関係や、伴って変わる二つの数量の関係について理解し、表現することに課題がある。【変化と関係】(設問2-(3)(4) 平均正答率(3)=37.5%(4)=45.8%)</p> <p>◇データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することに課題がある。【データの活用】</p> <p>改善の方策</p> <p>◎日常の具体的な場面に対応させながら割合について理解したり、図や式などを用いて基準量と比較量の関係を表したりすることができるようにする。また、伴って変わる二つの数量の間に比例の関係があることを見だし、その比例の関係を用いて、問われている数量を求めることができるようにする。</p> <p>◇表やグラフなどから、データの傾向や分析の特徴を読み取り、数学的な表現を用いて説明する活動を設定する。</p> <p>検証</p> <p>◎全国学力(設問2-(3)(4))の類似問題(第5,6学年 2月)目標50%</p> <p>◇全国学力(設問3(第5,6学年 2月))目標60%</p>
<p>理科</p> <p>本校 72 % 全国 63.3 % 県 66 %</p>	<p>重点課題</p> <p>◎習得した知識を、日常の具体的な場面に生かすことに課題がある。(設問3(1))【エネルギーに関する問題】(平均正答率37.5%)</p> <p>◇習得した知識をもとに、日常の具体的な場面に生かしたり、論理的に考察したりすることに課題がある。</p> <p>改善の方策</p> <p>◎エネルギーに関する現象について、問題解決するために、具体的な体験活動を通して学んだことを、図や理学的な表現を用いて、説明する活動を設定する。</p> <p>◇既習の内容や生活経験を基に、根拠をもって仮説を立てる活動を設定する。</p> <p>検証</p> <p>◎全国学力(設問3(1))の類似問題(第3,4,5学年,2月)目標60%</p> <p>◇全国学力(物質・エネルギー)(設問3(1))(第3,4,5学年,2月)目標60%</p>

【来年度に向けて】